



ゆうゆうバス 「くまびあ号」を本格運行します



昨年実施しましたゆうゆうバス「くまびあ号」の試験運行(3か月間)の結果、3,855人にご利用いただいたことから、以下のとおり、本格運行することとなりました。買物や通院など、皆様のご利用をお待ちしています。

開始日 9月1日(火)から

運行ルート 熊谷駅東口～市役所～総合病院～肥塚～大原～原島～くまびあ～奈良～玉井～別府～籠原駅北口

運賃 1回100円、ほかのゆうゆうバスに同じ

試験運行からの変更点

○7便から9便に増やしました。

○関東脳神経外科病院、原島東バス停を追加します。

※詳しくは、市施設設置のチラシまたは市ホームページをご覧ください。

◆企画課 ☎内線215



暑さ対策マスター検定第2懸賞応募期間実施中!

クイズを通して、楽しく暑さ対策を学べる暑さ対策マスター検定の「まち元気」熊谷市商品券が抽選で当たる第2懸賞応募期間は8月末までです。9月～10月の第3懸賞応募期間と併せて、今年度あと2回ある応募チャンスをお見逃しなく! ※詳しくは、右記コードにアクセスするか、下記へお問い合わせください。

◆広報広聴課 ☎内線212



市ホームページ

読んで 当てよう! 市報クイズ



今月の問題

○○にそれぞれ当てはまる言葉をお答えください。
商品・サービスの契約トラブルに気を付けるために、
①子どもと保護者でインターネット利用の○○○を決める
②すぐに契約せず、必要がなければきっぱり○○
など、対処法を知っておきましょう。

アンケート

- Q1 今月号市報の感想をお書きください。
- Q2 取り上げてほしい内容があればお書きください。

応募方法

ハガキまたはEメールに、住所・氏名・年齢・電話番号・今月の問題とアンケートの回答を必ず記入し、8月24日(月)までにご応募ください(一人につき一通)。※回答がないものは無効となります。
《応募先》〒360-8601 宮町二丁目47番地1 熊谷市広報広聴課
☐: kohokocho[アットマーク]city.kumagaya.lg.jp
※当選者の発表は、プレゼント引換券の発送をもって代えさせていただきます。

今月のプレゼント

タピオカ専門店 MINGO TEA STAND の「お好きなドリンク1杯」を10人にご提供します!



店舗外観



お店の方からひとこと
一番人気メニューは焦がし黒糖タピオカラテです!



【店舗情報】

タピオカ専門店 MINGO TEA STAND
住所: 熊谷市宮町2-132 林ビル1階
電話: 048-598-7033
営業時間: 11:00 ~ 19:00
定休日: なし

6月号の正解

①〇 ②〇 ③×

◆応募総数 71 通中 正解 62 通



スポーツが生み出す価値を積極的にビジネス活用したい

堀 弘人さん(熊谷市出身)

楽天株式会社 グローバルスポーツ事業部
イニエスタ戦略プロジェクト統括責任者



© Shin-ichiro KANEKO

外資系企業でキャリアを積み、楽天に入社

これまでナイキやアディダスといった外資系企業で、マーケティングを専門分野としてキャリアを積んできました。その背景からスポーツマーケティングに力を注いでいる楽天株式会社

に2018年に入社しました。主な業務としては、Jリーグのヴィッセル神戸所属のイニエスタ選手に関するプロジェクトを統括し、サッカーアカデミーなどのスポーツビジネスを展開しています。

イニエスタ選手のブランド価値を高めながら、ビジネスを展開

イニエスタ選手がヴィッセル神戸に加入してからは、彼の日本における生活面やビジネス面でのサポートを行い、選手自身とミートイングを重ねながら様々なビジネスを計画、実行しています。国内外における彼のブランド価値を調査・分析し、世界的な名声や8400万人を超えるSNSフォロワー数という圧倒的な影響力を活用しながら、どのようにプロジェクトを推進するかを日々思索しています。

イニエスタ選手自身は「第2のホームタウン」と言ってくれるくらい日本での平和なライフスタイルを楽しんでいて、日本固有の文化に触れ合うような旅行や食文化を心から楽しんでいることは日本人としても誇らしく思っています。そうした彼と一緒に様々なプロジェクトを形作っていくことにやりがいを感じています。



選手主催のサッカーアカデミーでの活動風景

スポーツは「文化」であり「世界共通言語」

スポーツは人々の生活に、刺激や活力を与えるポジティブな側面があり、これは時代や環境が変わっても失われることのない本質的な価値だと思っています。

熊谷市はラグビーを筆頭に「スポーツの街」としてのポテンシャルがある地域だと思えます。スポーツの価値を磨きながら、それを経済循環の柱とした長期的な戦略や産学官民連携の取組などにより、さらにスポーツ文化が発展していくことを期待しています。

今後、ますます国際的で多様な社会を迎える中で、スポーツは一つの世界共通言語でもあるといえます。数多くのスポーツ大会がこ熊谷を舞台に繰り広げられることを今から楽しみに、そしていつか私も故郷の文化形成に貢献ができればと思います。

『はらぺこあおむし』



さく エリック=カール
やく もり ひさし

市立熊谷図書館
～絵本の時間です～

その10

絵本は子どもが最初に出会う総合芸術といわれ、日本を始め世界中で多くの絵本が出版されています。「絵本」と一言でいっても、赤ちゃんから小学生、広くは大人まで対象は様々。

ここでは、子育てや孫育てで読み聞かせを楽しんでいただきたい絵本をご紹介します。

お話は、お月さまが見守る葉っぱの上の小さな卵から始まります。お日さまが昇った暖かな日曜日の朝、小さな卵からぼん！とおむしが生まれます。生まれたばかりのあおむしはおなかぺこぺこ。月曜日は1つのりんご、火曜日は2つのなし・・・と、数を増やしながらいろいろな食べものを食べて、大きくふとっちょになったあおむしは・・・

この絵本では、色を塗った紙を切り抜いて貼り付けるコラージュ技法が用いられており、色彩が豊かです。虫食いをページの穴で表現したり、あおむしがどンドン食

べていく様子をページの大きさで表したりするなどの工夫は、子どもの興味を引き、自然と物語の世界に入り込めます。小さな卵から美しい蝶へと成長する様子や数の数え方、食べ物の名前や曜日は、日常生活の中で「これ知っているよ!」というような会話につながるでしょう。

この絵本には歌があるので、子どもが少し大きくなったときに歌に合わせて読み聞かせをすると、体を揺らしたり一緒に歌ったりするなど、また別の楽しみ方ができるかもしれません。

◆市立熊谷図書館 TEL 048-525-4551

人口と世帯

●令和2年7月1日現在(対前月比)
■人口 197,089人(-2) 男 98,952人(+16) 女 98,137人(-18) ■世帯 88,476人(+110)

「市報くまがや」8月号は、73,800部作成し、広告料収入を差し引いた印刷・製本に掛かる市の負担は、1部当たり17円です。「市報くまがや」は、再生紙を使用しています。

発行日 令和2年8月1日 ●発行 熊谷市
編集 広報広聴課 〒360-0860 熊谷市宮町二丁目47番地1
TEL 048-524-1111(内線206) FAX 048-520-2870

「市報くまがや」は、毎月1日(原則)に発行し、自治会を通してお届けします。また、市役所・行政センター・さくらめいと出張所・公民館・駅連絡所などでもお配りしています。インターネットでも「市報くまがや」をご覧いただけます。(URL) http://www.city.kumagaya.lg.jp/